



「銀の匙」のロケで取材に応じる(左から)広瀬アリスさん、中島さん(2013年)

### リアルな学校生活「銀の匙」

帯広農業高校は漫画家荒川弘さん(幕別出身、原作の漫画「銀の匙」)のモデルにもなった。作品が2013、14年「ニッポン」誌に連載された。14年に実写映画になり、公開前に同校で試写会が開かれ、キャストと監督も登場し、生徒たちも観た。

「銀の匙」は「週少年サンデー」(小学館)で11月の約9年間にわたって連載された。作品は帯広農業高校に取材した(大塚実(おおつか)さん)漫画の好評を受け、アニメに続いて制作された実写映画は主演がシャニースのアイドルグループ「Sexy Zone」の中島健人さん。またロケには後に「なつぞら」主演を務めた広瀬アリスさんの姉、広瀬アリスさんを抜く「管」(かん)さん、稲来は自分の家で取れた牛乳を使う6次産業化に取り組み、地元の特産品としてアピールしたい」と目を輝かす。

### 漫画、映像の舞台 全国から注目



十勝で撮影に臨んだ奥原なつ後の広瀬アリスさん(2019年)

### FFJの歌で話題 朝ドラ「なつぞら」

帯広農業高校は昨年放送されたNHK連続テレビ小説「なつぞら」でモデルとなっている。広瀬アリスさん(2013、14年)のモデルとなった。14年に実写映画になり、公開前に同校で試写会が開かれ、キャストと監督も登場し、生徒たちも観た。

この歌は農業クラブ加盟する全国の高校で70年近く歌われていた。なつぞらには同校の歌が採用されている。同じ十勝農業高校、なつが同様に「FFJ」の歌を歌ったことが問われ、「FFJ」の歌を歌ったことになった。

FFJは日本学校農業クラブ連盟の略称で、活動を通して「科性」(社会性)・「個性」(個性)・「進歩性」(進歩性)・「自治性」(自治性)を高めることを目指す。なつぞらで歌った歌は、道産の農業高校が参加した東北道学校農業クラブの研修会では、FFJの歌が披露する一幕もあった。

同校農業クラブ顧問の田村和之(たむらわづ)さんは「ドラマを撮る学校に対して温かいメッセージをいただいた。次の10年に向けて持続的な農業クラブ活動を続けていきたい」と話している。



共進会出場に向け、放課後に乳牛の引き方を練習するホルスタインクラブの生徒たち

### 障がいのある人と畑で交流

農業クラブは、農業を学ぶ高校生が全員参加する全国組織で、いわば一つの生徒会活動を通じて「社会性」や「進歩性」を養うことを目指している。

障がいのある人と農作業の中で交流する「すこやか農園」を毎年4回開催。帯広中央ライオンクラブや市社会福祉協議会など協力し、草取りや収穫など、共に汗を流しながら障がい者の社会参加への理解を深めている。

大塚実さん(おおつか)さんは「農業クラブは、農業を通じて障がい者との交流が目的」と話している。

### 農業クラブ



真新しく生まれ変わった校名看板

### 森林科学 木の校名看板「再生」

正面玄関の校名看板が「畜生生まれ変わった。道産隊の卒業生でつくる『かじり会』が1994年に着目した木の看板は、年月とともに変色し朽ちていったが、「木は何度も生まれ変わる」と、表現し直して「森林科学」とした。手掛けたのが、森林科科長の2、3年生約10人だ。

広大な敷地を誇る校内をフィールドに、木材の加工技術や森林保全の知識を学ぶ。校外の森林にも積極的に出陣し、林業のフロから木の手入れや高性能機械の扱い方を教わり、林業の奥深さを学びながら進路決定にも役立てている。

3年の石部詩織(いしべしおり)さんは「地産地消の産物である木材を、自ら育てていく」と話している。

### 農業土木工学



授業で野菜の管理を学ぶ生徒

農業土木は農業の発展に欠かせない分野であり、農業の生産性向上のための事業や農村地域の発展、環境保全など、北海道農業の発展に貢献している。

農業土木の両分野を学ぶことができ、農業土木士の基礎を身に付ける学習を取り組んでいる。三浦成貴(みつなり)さんは「ICTを活用した最新技術の導入も検討しなければならぬ」と強調する。

道産は公務員や専門職に就くという。2年の高橋大(たかはしだい)さんは「資格を取り、将来は公務員として地域に貢献したい」と話している。

### 社会基盤支える エキスパートへ



広い敷地内で行われている測量実習。体験を通して知識と技術を深める。



飼育する乳牛を引く生徒たち

### 酪農 科学

半数以上が酪農出身を誇る。一方、酪農出身でない生徒も学習意欲が高く、多くが酪農関係に進む。

酪農科がモデルとなった人気漫画で映画化もされた「銀の匙」(荒川弘さん)は、酪農の発展に貢献する。道外からの入子を受け入れている。

1年生は全員、校内の養子入り、乳牛や豚、鶏の世話担当。家畜のふん尿を利用したバイオガスの生産や消化液の畑への利用など、二循環農業を学ぶほか、受精移植や牛改良も進めている。実家が酪農を営む3年の阿部菜(あべ)さんは「将来は自分の家で取れた牛乳を使う6次産業化に取り組み、地元の特産品としてアピールしたい」と目を輝かす。

### 食品 科学



実習ハン作りを学ぶ生徒たち

目指すは食のスペシャリスト。食品製造や流通、分析、衛生管理などの知識・技術を学び、安全・安心な産品を提供できる人材を育てている。

製造実習では、他学科の農産物や牛乳、卵、豚肉を加工して、パンやマドレーヌ、アイスクリーム、ペーパードリンクを製造している。商品は、校内のアンテナショップ「あぐり」やイベントで生自販の販路を。年度は地元企業と共に食品機能性を持った豆乳飲料を開発中。生徒がレシピを考えた「農場ランド」は、市販品と同等の品質を誇る。3年の平田(ひらた)さんは「自分たちが作った商品が、お客様が喜んで買ってくれるのがうれしい。将来は大好きな乳製品の製造に携わりたい」と笑顔を見せる。

つながる、農業。 Trimble Connected Farm®

株式会社 ニコン・トリムブル 農業システム営業部  
144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2 テクノポート大樹生命ビル  
TEL. (03) 5710-2595 FAX. (03) 5710-2623

Nikon Trimble

https://www.facebook.com/Nikon.Trimble.Ag

JA帯広かわにしは、十勝から安全、安心をお届けします。

安心も安全の帯広かわにしの農畜産物

- 十勝川西長いも
- ばれいしょ
- 小麦
- 豆類
- グリーンアスパラ
- スイートコーン
- 長ねぎ
- 玉ねぎ
- 百合根
- 肉牛
- 牛乳
- 養豚

日本の食料生産基地として、安全で安心な農畜産物を提供しています。

●本店 ☎59-2111 ●帯広中央支店 ☎22-3131 ●稲田支店 ☎48-2911 ●大空支店 ☎48-5888  
●みなみ野支店 ☎47-6688 ●西帯広支店 ☎37-3955 ●清川支店 ☎60-2041 ●広野支店 ☎60-2545

帯広市川西農業協同組合